

第9回日本ボツリヌス治療学会学術大会のご案内

9/16と17日にオンライン開催いたします。オンデマンド配信もしますので、是非HPから参加登録をよろしく願いいたします。小児に関連するプログラムでは、会長講演（小児脳性麻痺のボツリヌス治療）の他に、

1. シンポジウム；脳性麻痺の長期予後を考える
 - 1) 治療アルゴリズムの中のボツリヌス治療
金城 健（沖縄県立南部医療センター）
 - 2) ボツリヌス治療は長期予後をどう変えたか？
志村 司（広島県立障害者リハビリテーションセンター）
 - 3) 長期予後への影響因子とその対策
中寺尚志（西部島根医療福祉センター）
 - 4) 未来に向けての治療戦略
田邊 良（千葉県千葉リハビリテーションセンター）

2. 教育講演；小児の神経因性膀胱のボツリヌス治療
佐藤裕之（都立小児総合医療センター）

3. 教育講演；流涎症のボツリヌス治療
中村雄作（りんくう総合医療センター神経内科）

4. スキルアップレクチャー；小児脳性麻痺
曾根 翠（東京都立東大和療育センター）

などを予定しております。明日からの診療・臨床研究・訓練の向上にお役立てできる有意義な学術大会になりますよう鋭意努力する所存ですので、是非多数の皆様のご参加を心からお願い申し上げます。

2022年9月吉日

第9回日本ボツリヌス治療学会学術大会
大会長 根津 敦夫
横浜医療福祉センター港南